

チネチッタのバリアフリー上映のお知らせ

耳の不自由な方にも、映画本来のダイナミズムを体感いただける

チネチッタ、日本語字幕付き LIVE ZOUND 上映実施

10/29(土)～11/11(金) 『聲(こえ)の形』

11/12(土)～11/18(金) 『シン・ゴジラ』

11/19(土)～11/25(金) 『君の名は。』

JR川崎駅前の商業施設ラ チッタデッラ内のシネマコンプレックス「チネチッタ」では、この度、新たに導入した独自のサウンドシステム「LIVE ZOUND(ライヴ ザウンド)」を活用して、耳の不自由な方でも、その映画本来の迫力や、シーン毎の躍動と静寂との対比を、体で感じることができるスペシャルな上映会を試験的に実施いたします。

チネチッタが、全12スクリーンの中で最大の劇場チネ8(532席)に、今年9月に導入したサウンドシステム「LIVE ZOUND」は、チネチッタのグループ会社で、同じく「ラ チッタデッラ」内にある老舗のライブホール「クラブチッタ」の監修によるもので、観客に届ける最上質の音を探求し続けてきた音のプロフェッショナル「クラブチッタ」ならではの、他の映画館とは一線を画した超ハイクオリティな音体験を可能にしました。

「LIVE ZOUND」がもたらす音の最大の特徴は、全身を包み込む弩級の重低音から、雪の舞音も逃さない広音域の質の高さにあり、その“音”は耳に優しく届くだけではなく、劇場内の空気を時に激しく、時に微細に振動させ、それが会場全体の微かな揺れ、あるいは音圧として観客の体にも感じられることにあります。

通常、耳の不自由な方が映画を観賞するには、スクリーンに日本語字幕を投影する日本語字幕ガイド(※1)が必要になります。しかし日本語字幕が伝えることができるのは、あくまで音を言葉で表現した内容であって、その強弱までは伝わらないので、本来音の演出によってもたらされるはずの観客の感情の起伏は起こりづらかったと思われます。しかし、チネチッタの「LIVE ZOUND」では、音を微細な振動や圧として体で感じていただくことが可能なので、映画本来のダイナミズムをよりリアルに楽しんでいただけるはずです。

そこで、チネチッタでは、「LIVE ZOUND」が、耳の不自由な方より充実した映画体験を可能にすることへの期待を込めて、まずは試験的に、今年特に大ヒットし話題となった日本映画



CINECITTA'

3 作品の上映を、耳の不自由な人にも楽しんでいただくことを目的に「日本語字幕付き LIVE ZOUND」上映として実施することに致しました。

是非、沢山の方々に体験いただき、そして、様々なご意見をいただきたいと思います。

※1 日本語字幕ガイド:聴覚障害者向けに、映画作品の「音」が伝えている情報を文字にして表示するもの

《実施概要》

【タイトル】 日本語字幕付き LIVE ZOUND(ライヴ ザウンド)上映

<http://cinecitta.co.jp/livezound/>

【上映作品/日時】

- 『聲の形』 10/29(土)、10/30(日)、11/1(火)～11/4(金)=11:30
- 『聲の形』 10/31(月)=11:25
- 『聲の形』 11/5(土)～11/11(金)=上映時間は 10/31(月)決定予定
- 『シン・ゴジラ』 11/12(土)～11/18(金)=上映時間は 11/7(月)決定予定
- 『君の名は。』 11/19(土)～11/25(金)=上映時間は 11/14(月)決定予定

【入場料】 通常料金

一般=1800 円／大学生=1500 円／3才～高校生=1000 円／60 歳以上=1100 円
障害者手帳をお持ちの方=1000 円(付き添いの方1名様まで=1000 円)



《上映作品》

聲(こえ)の形



小学6年の時に、石田将也のクラスに転校生としてやって来た西宮硝子。硝子に好奇心を抱きながらも、硝子の持つ障害の為に、なかなか気持ちを伝える事が出来ずにいた将也は、ある日、硝子との間に起こった出来事をきっかけに、周囲から孤立してしまう。それから5年。心を閉ざして生き、高校生になった将也は、別の学校へ通う硝子のもとを訪れ、止まっていたふたりの時間が再び動き出す…。これは「声」をモチーフにした「心」の物語。

©大今良時・講談社／映画聲の形製作委員会

シン・ゴジラ



「エヴァンゲリオン」の庵野秀明を筆頭に日本映画界最高のスタッフ・キャストが集結し、12年ぶり復活した純和製ゴジラ。初代ゴジラに敬意を払いながらも、今迄のゴジラ像を見事に変換し、日本中に新たな「ゴジラ」ブームを巻き起こした本作にリピーターが続出。興行収入80億円を目前に、ゴジラの咆哮はどこまで轟くのだろう！

©2016 TOHO CO.LTD.

君の名は。



空前の大ヒットを記録し、もはや社会現象と化した本作は、既に興行収入も160億円を突破し、歴代邦画アニメーション4位につけ、「もののけ姫」や「ハウルの動く城」にも迫る勢い。本作は、海外での評価も高く、『第29回東京国際映画祭』では新海誠監督に“ARIGATO (ありがとう) 賞”が贈られることが決定した。

©2016「君の名は。」製作委員会



CINECITTA'

LIVE ZOUND (ライブ ザウンド)

ライブプロデュース集団クラブチッタと映画館チネチッタが手掛ける
最新鋭のハイエンド音響装置。

音の職人が映画一作、一作を、最適な音でその魅力を最大限に引き出す。
全身を包む弩級の重低音から雪の舞音も逃さない広音域の心地よい快感が
観客を新たな音世界へと誘い込む。

この LIVE ZOUND は、もはや映画の音を耳で聞くのではなく、
身体で体感する、シネマサウンドシステムです。

【クラブチッタ (CLUB CITTA')】

チッタ・グループにおいてライブ/コンサートをプロデュースする音楽プロ集団。日本初の大型ライブホールの先駆けとしても全国的に知られ、多数の国内外のアーティストが公演を行なっている、最新の音響システムとそのオペレーションは日本最高レベルと評価が高い。自主企画の公演はクラブチッタの会場にとどまらず、全国的な規模で多数実施し、全ての公演の制作をクラブチッタのスタッフがやっている。

《報道関係お問合せ先》

株式会社チネチッタ

担当 藤本／増山

TEL: 044-223-3234

fujimoto@cinecitta.co.jp

masuyama@cinecitta.co.jp

